



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場会社名 中央紙器工業株式会社
 コード番号 3952 URL <http://www.mcpack.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神谷 兼弘
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 南谷 登志宏
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 052-400-2800

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,823	△6.7	207	△27.6	232	△24.7	150	△24.6
27年3月期第1四半期	3,025	2.7	287	9.0	308	7.2	199	13.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 157百万円 (△23.3%) 27年3月期第1四半期 205百万円 (△23.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	30.34	—
27年3月期第1四半期	40.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
28年3月期第1四半期	12,419		10,453		84.2
27年3月期	12,507		10,394		83.1

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 10,453百万円 27年3月期 10,394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,200	4.1	550	6.7	580	6.2	370	7.6	74.48
通期	12,700	3.4	1,100	12.5	1,150	11.5	750	18.9	150.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	5,225,008 株	27年3月期	5,225,008 株
28年3月期1Q	257,511 株	27年3月期	257,511 株
28年3月期1Q	4,967,497 株	27年3月期1Q	4,967,911 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付資料の2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続き、個人消費も底堅く推移し、景気は、緩やかな回復基調を続けている一方で、海外経済の減速により輸出・鉱工業生産の下振れや円安による原材料価格の上昇などの懸念要因もあり、先行き不透明な状況となっております。

このような経済環境の中で、国内の段ボール需要については、通販・宅配分野の一部を除き、前年を下回る状況となりましたが、全体としてはほぼ横這いで推移いたしました。

また、当社進出先である中国においては、景気の減速感が続き、中国へ進出する企業が東南アジア諸国へ生産拠点を移管するなど、依然として厳しい状況となりました。

このような状況下において、当社グループは、新規包装提案による販売活動、既存のお客様への更なる深耕拡大による拡販活動を行うとともに、付加価値の高い包装材の開発や生産工程改善による生産性の向上、設備保全の強化・徹底による品質向上などのコスト競争力の強化に努めております。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、主要販売先である自動車・電気機械関連の売上減、中国での取引先の生産拠点移管の影響等により、売上高は28億23百万円（前年同四半期比6.7%減）、営業利益2億7百万円（前年同四半期比27.6%減）、経常利益2億32百万円（前年同四半期比24.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億50百万円（前年同四半期比24.6%減）の減収減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本は、売上高は22億84百万円（前年同四半期比8.9%減）、セグメント利益1億96百万円（前年同四半期比23.4%減）となりました。

中国においては、取引先の生産拠点移管の影響があるものの、円安による押し上げ効果もあり、売上高は5億39百万円（前年同四半期比4.0%増）となりましたが、利益については、セグメント損失15百万円（前年同四半期はセグメント利益7百万円）となりました。

（注）上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度に比べ88百万円減少し124億19百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度に比べ81百万円減少し89億41百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が前連結会計年度に比べ1億40百万円減少し22億41百万円となったことによるものです。固定資産は、前連結会計年度に比べ6百万円減少し34億77百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度に比べ1億47百万円減少し19億65百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度に比べ1億58百万円減少し13億63百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が前連結会計年度に比べ63百万円減少し8億1百万円、未払法人税等が前連結会計年度に比べ86百万円減少し83百万円となったことによるものです。固定負債は、前連結会計年度に比べ11百万円増加し6億2百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ58百万円増加し104億53百万円となりました。これは、主に利益剰余金が51百万円増加し79億41百万円となったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成27年5月11日に公表いたしました決算発表時の業績予想は見直しを行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,390,265	6,405,843
受取手形及び売掛金	2,381,776	2,241,131
商品及び製品	104,352	102,968
仕掛品	13,400	13,739
原材料及び貯蔵品	41,847	47,426
その他	91,936	130,801
貸倒引当金	△205	△202
流動資産合計	9,023,373	8,941,709
固定資産		
有形固定資産	2,121,577	2,099,939
無形固定資産	28,300	27,058
投資その他の資産	1,334,483	1,350,377
固定資産合計	3,484,361	3,477,375
資産合計	12,507,735	12,419,084
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	864,783	801,133
未払法人税等	169,814	83,238
賞与引当金	122,506	54,777
役員賞与引当金	27,400	8,220
その他	337,622	415,937
流動負債合計	1,522,126	1,363,306
固定負債		
役員退職慰労引当金	93,200	96,020
退職給付に係る負債	407,684	408,960
その他	89,900	97,399
固定負債合計	590,785	602,379
負債合計	2,112,911	1,965,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,077,895	1,077,895
資本剰余金	980,562	980,562
利益剰余金	7,889,770	7,941,115
自己株式	△71,510	△71,510
株主資本合計	9,876,717	9,928,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	421,837	437,427
為替換算調整勘定	96,268	87,908
その他の包括利益累計額合計	518,105	525,336
純資産合計	10,394,823	10,453,398
負債純資産合計	12,507,735	12,419,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	3,025,954	2,823,132
売上原価	2,247,321	2,106,772
売上総利益	778,632	716,360
販売費及び一般管理費	491,486	508,419
営業利益	287,146	207,941
営業外収益		
受取利息	111	542
受取配当金	11,579	15,076
持分法による投資利益	1,315	476
仕入割引	1,940	1,890
その他	6,974	6,307
営業外収益合計	21,921	24,293
営業外費用		
為替差損	708	—
売上割引	104	114
営業外費用合計	813	114
経常利益	308,254	232,121
税金等調整前四半期純利益	308,254	232,121
法人税、住民税及び事業税	131,191	101,965
法人税等調整額	△22,759	△20,538
法人税等合計	108,432	81,426
四半期純利益	199,822	150,694
親会社株主に帰属する四半期純利益	199,822	150,694

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	199,822	150,694
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,547	15,590
為替換算調整勘定	△12,964	△4,919
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,448	△3,440
その他の包括利益合計	6,134	7,230
四半期包括利益	205,957	157,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,957	157,925

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,507,568	518,386	3,025,954	—	3,025,954
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,507,568	518,386	3,025,954	—	3,025,954
セグメント利益	256,649	7,040	263,689	23,457	287,146

(注) 1. セグメント利益の調整額23,457千円には、セグメント間取引消去24,128千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,284,127	539,004	2,823,132	—	2,823,132
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,284,127	539,004	2,823,132	—	2,823,132
セグメント利益又は損失(△)	196,592	△15,826	180,766	27,175	207,941

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額27,175千円には、セグメント間取引消去26,771千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。